



RevoLock®

Align Kit with Click® Reel

RL-301-07-01

For more resources visit:
clickmedical.co/knowledge-base

Visit www.clickacademy.co for important video education on Click Reels and RevoLock operation



勧告

取り付けは免許を持った専門家が行ってください。

レースは摩耗します：

- ・摩耗や損傷がないか定期的にチェックする。
- ・磨耗が激しい部分の周囲で繊維が切れていないか確認する。
- ・繊維がかなり切れている場合はレースを交換する。
- ・レースは6ヶ月ごとに積極的に交換する。
- ・レースに損傷があった場合、懸垂力が減少します。
- ・レースは直火や鋭利なものに近づけない。

ピン式ライナーのネジ部分にレースを固定する。

テンションをかける前に、コネクトインサートとスナップを固定する。

体重制限：136kgまで

保証

クリックリールは最初に取り付けた機器の寿命まで保証されます。クリックリールの登録は納入時に必要です。

登録先 clickmedical.co/contact-us/cr-registration/

品質保証

Click Medicalの全製品に関する保証情報：

clickmedical.co/terms/#warranty

アメリカのお客様：

連絡先 Help@ClickMedical.co

海外のお客様：

お近くの代理店にお問い合わせください。

Click Medical製品は特許で保護されています

全リストは www.clickmedical.co/patents をご覧ください。

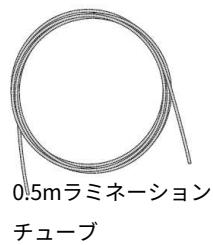
RevoLock Align Kit Contents: 同梱内容



クリックリール



リールカラー & ダミー



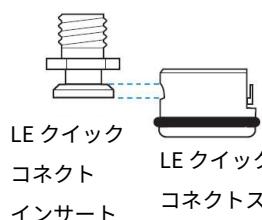
0.5mラミネーションチューブ



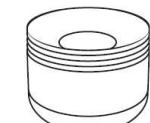
HCレース
2.0m



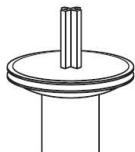
スライダー



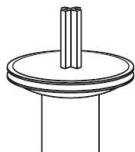
LE クイック
コネクト
インサート



LE クイック
コネクトスナップ



左)アラインハウジング



右)ラミネーションポスト



メタルレース
フィーダー



リール
ツール



プラスチックレース
フィーダー x3

製作手順概要：

1. ラミネーションポストを陽性モデルに固定する
2. チューブをアラインハウジングに通し、ラミネーションポストまで通す
3. ハウジングを滑らせ、ラミネーションホストに固定する
4. PVAバッグを被せる
5. 積層材を被せる
6. リールカラーをデザインした位置に配置する
7. 積層材を重ねる
8. 1回目のラミネーションを行う
9. アライメントを転写する
10. 2回目のラミネーションを行う
11. モデルから取り外す
12. レースを通す
13. スナップとクリックリールをレースに取付ける
14. コネクトスナップをライナーに取付ける
15. クリックリールをカラーに取付ける
16. コネクトインサートを取り付け、機能の確認を行う

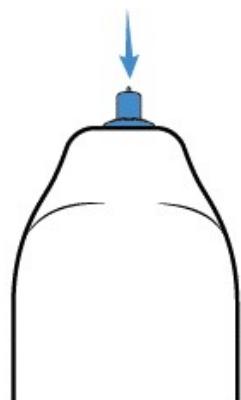
製作手順：

① ラミネーション中、15 inHgを超える値で吸引しないでください

注：15inHg = 381mmHg

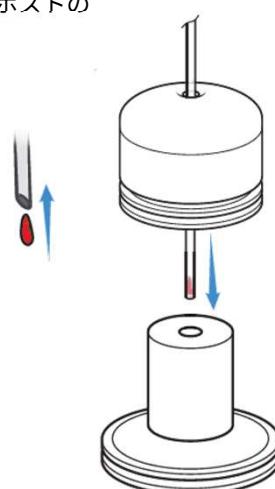
① ラミネーションポストを陽性モデルに固定

- ・遠位部に9mmの穴を開ける
- ・遠位部を平らにする
- ・石膏または接着剤で穴を埋め戻し、ラミネーションポストを固定する



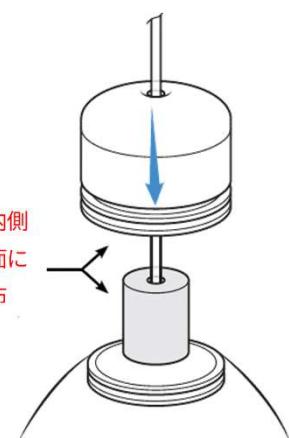
② チューブを8-10cm露出させ、アラインハウジングに通し、ラミネーションポストに乗せる

チューブの先端に粘土を詰め、ラミネーションポストの突起に固定する



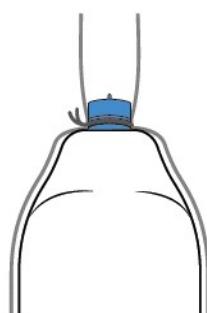
③ ハウジングをチューブに滑らせ、ラミネーションポストに固定する

注：ハウジングとポストを固定し、気密性を高める



④ PVAバッグを被せる

PVAバッグをポストの溝で結び、余分なPVAはカットする



⑤ 積層材を被せる

積層材はチューブの位置に結び折返し、陽性モデルに被せる
チューブはラミネーションポストより抜かないこと

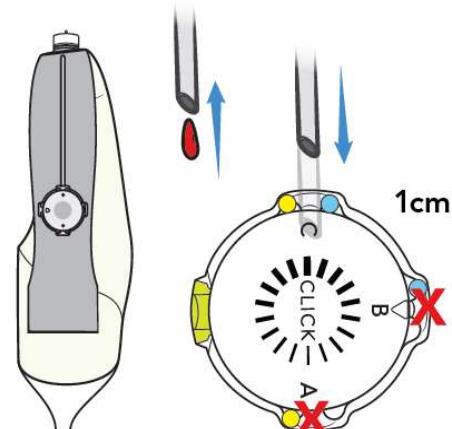
⑥ リールカラーをデザインした位置に取付ける

レースポートCを遠位側に向け、カラーを積層材の上に取付ける

⑦ チューブを取付ける

- チューブをカラーに向けて折り曲げる
*ねじらないように注意
- カラーまでの距離を計測し、2cmプラスする
- チューブを長さにカットし、粘土を詰めてカラー（**レースポートC**）に挿入する

ステップ⑧でRevo Rockスライダーを取り付けるため、リールカラー近位側からトリムラインまで20-30mmのスペースをあけておく



製作手順：

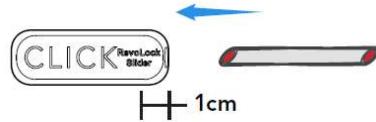
⑧ スライダーカラーを取付ける

目的：Revo Rockスライダーは、クリックリールを“パワーモード”にロックし、レースが不用意にリリースされることを防ぐ

- a. スライダー用の短いチューブの両端に粘土を詰める

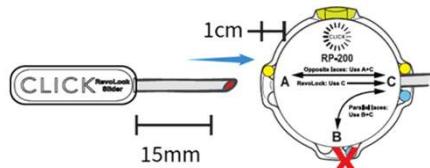


- b. チューブをスライダーカラーに挿入する
完全に挿入する - 少なくとも1cm



- c. スライダーカラーに取付けたチューブの反対側を、リールカラーの**レースポートA**に挿入する

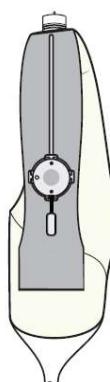
完全に挿入する - 少なくとも1cm



露出する最大のチューブ長さ

- d. リールカラーとスライダーカラーをデザインした位置に取付ける

ヒント：
必要に応じてスプレー
のりを使用する

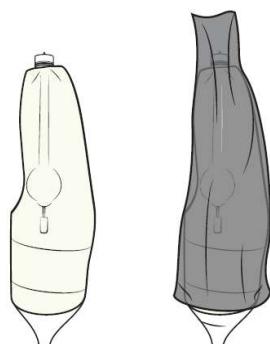


- e. チューブの下に材料を詰めて補助する



⑨ 上から積層材を被せる

1回のラミネーションで製作する場合、このタイミングでラミネーションアンカーを取付ける



⑩ 1回目のラミネーションを実施



⑪ 2回目ラミネーションを行う場合、アライメント線を転写する

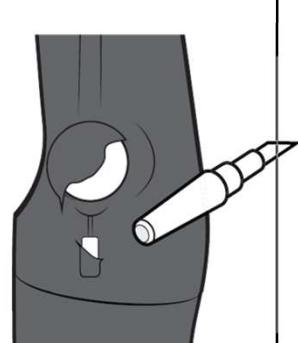
オプション：

RevoFitアジャスタビリティーをあわせて使用する場合は、このタイミングで取付ける

⑫ 2回目のラミネーションを実施

⑬ カラーの準備

- a. リールカラーとスライダーカラーを、シリコーンダミーが露出するまで削る
b. エッジを滑らかにする
c. リールカラーとスライダーカラーに取付けたチューブをトリミングする

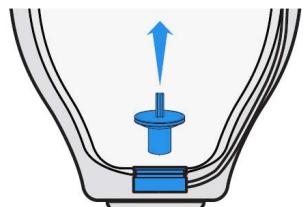


⑭ モデルを取外す

ラミネーションポストを、ハウジングより取外す

注意：

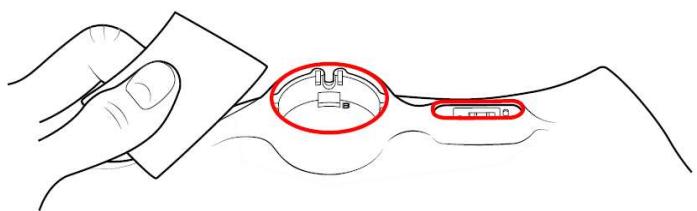
本作業前に、必ずリールカラーよりシリコーンダミーが取除かれていること



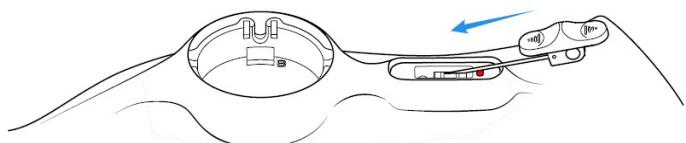
製作手順：

⑯ Revo Rockスライダーの取付け

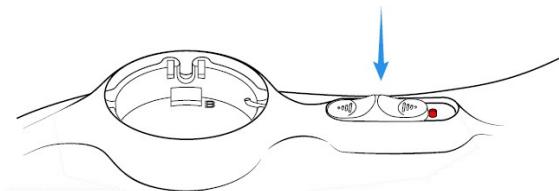
- a. リールカラーとスライダーカラーの縁が滑らかであること
を確認する
紙やすりで処理をする



- b. スライダーのワイヤーをカラーのチューブに挿入する
リールカラーから出てくるまでワイヤーを押し込む

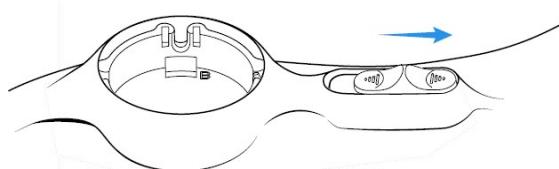


- c. スライダーをカラーに嵌める
クリック音がするまでしっかり嵌める



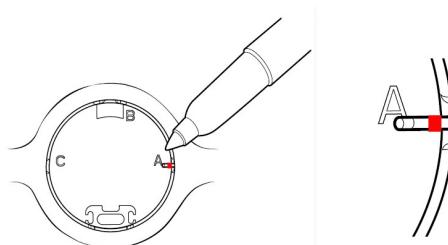
d. 非常に重要な手順：

スライダーがロック解除/開くの位置にあり、赤い印が見え
ないことを確認する



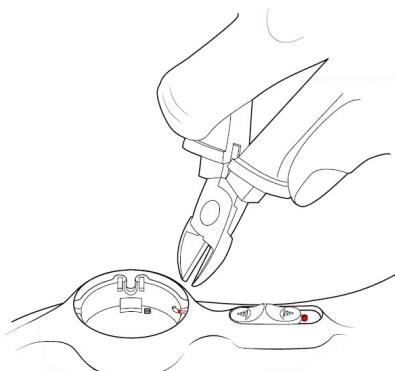
e. 非常に重要な手順：

油性ペンで、リールカラーに飛び出ているワイヤーの根元
に印を付ける

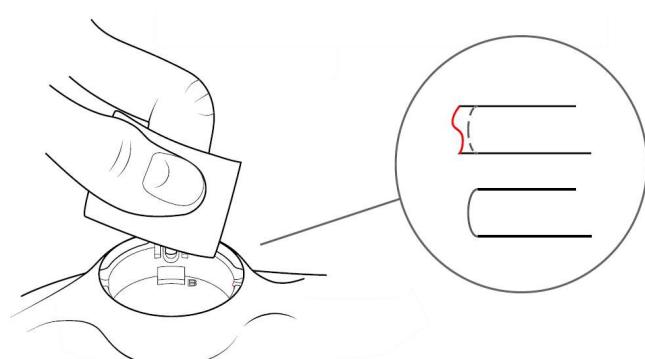


- f. スライダーをロック/閉じる位置にし、赤い印が見えるよう
にする

STEP1 油性ペンで印を付けた位置でワイヤーを切る



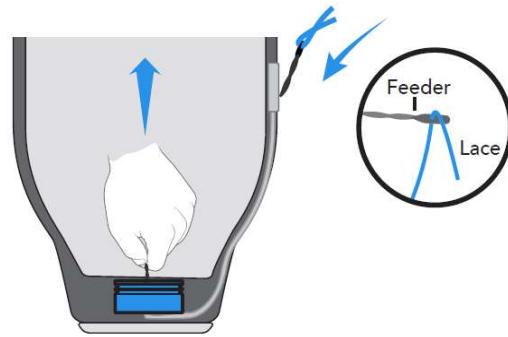
STEP2 紙やすりでバリを綺麗にする



製作手順：

⑯ パーツを結んで接続する

メタルレースフィーダーで、HCレースをリールカラーからチューブ内に通す



⑰ レースをクリックリールに取付ける

STEP1

クリックリールが繋ぐ準備ができていることを確認

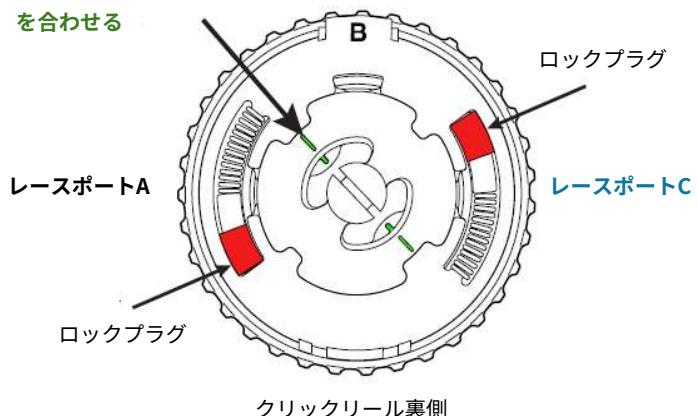
両方のロックプラグが正しい位置にあるか

スプール上の緑色の線とワッシャーの緑色の線が一直線になるように合わせる

必要に応じてダイヤルを回す(複数回)

レースポートCを使用する

ネジを回してアライメント
を合わせる

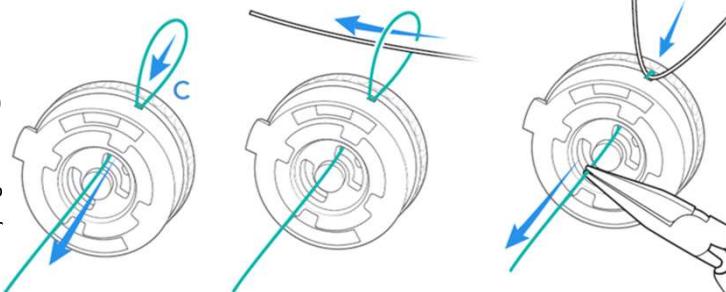


STEP2

プラスチックレースフィーダーを使い、レースを レースポートC に通す

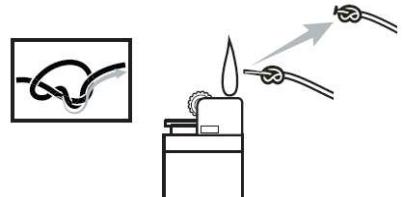
ヒント：

1. プラスチックレース
フィーダーを軽く折り
曲げる
2. 穴に通した後、ねじる
とリール内に通しやす
くなる



STEP 3

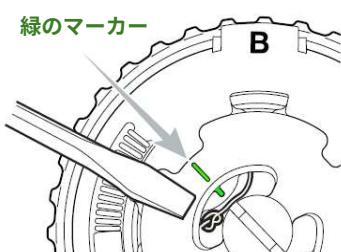
HCレースを固め止め結びする
端は5mm以下に切り焼き固める



STEP4

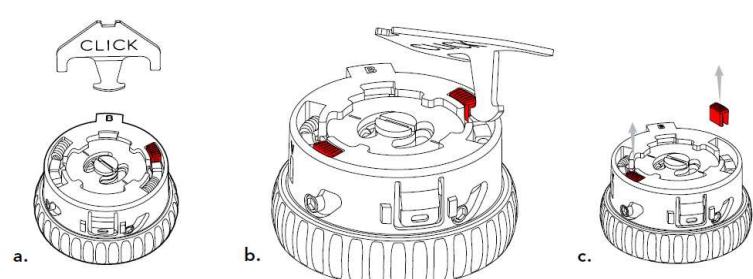
対側のレースポケット（緑のマーカーの反対側）に結び目がくるまでレースを引っ張る

マイナスドライバー1番で、結び目を空洞
に完全に押し込む



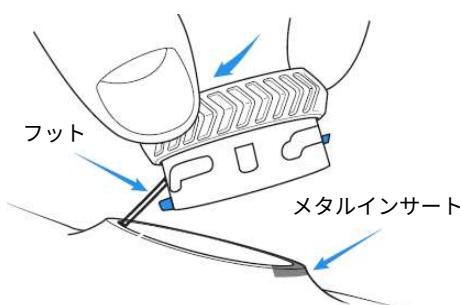
STEP5 シフトモードに切替える

クリックリールをシフトモードに切替えるため、赤いロックプラグを外す
ヒント：赤いロックプラグは保管しておく



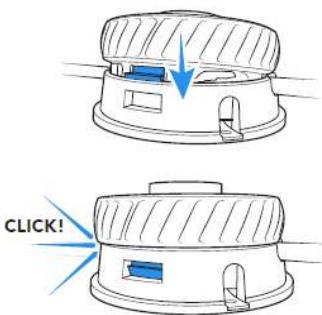
⑯ クリックリールを取付ける

a. クリックリールのフットをカラーに取付ける



b. リールをしっかり押し込む

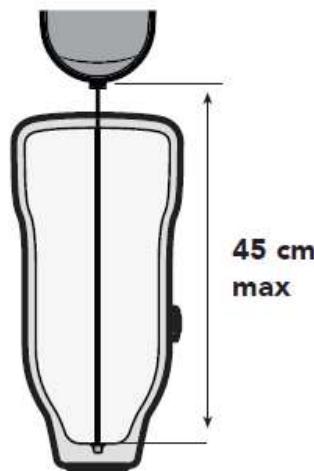
固定されたらクリック音がする



⑰ レースをコネクトスナップに接続する

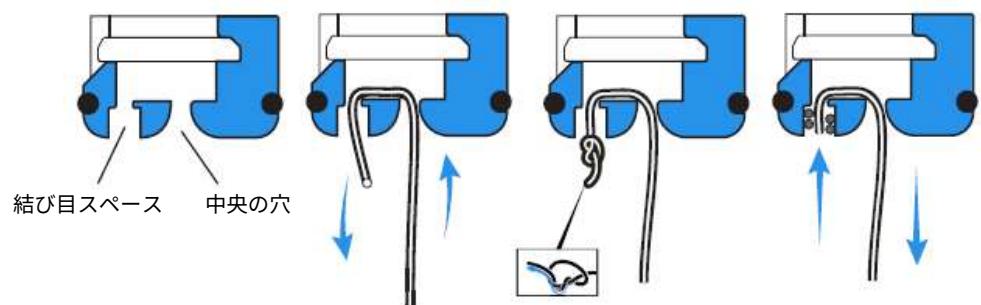
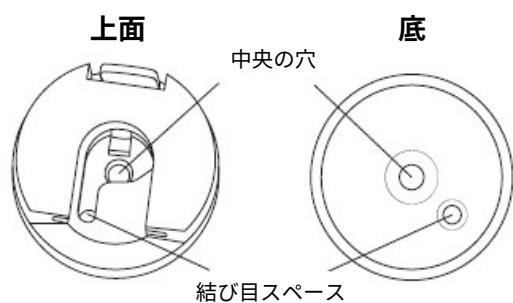
a. 装着者がコネクトスナップを取付けやすい
よう長さを計測し、印を付ける

注: 端末のハウジング～レース最長 = 45cm

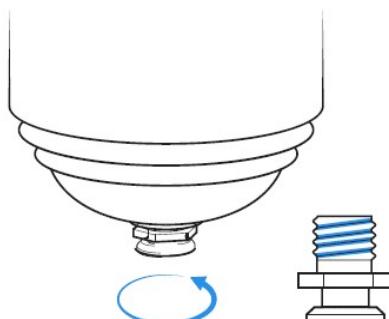


b. スナップにレースを取付ける

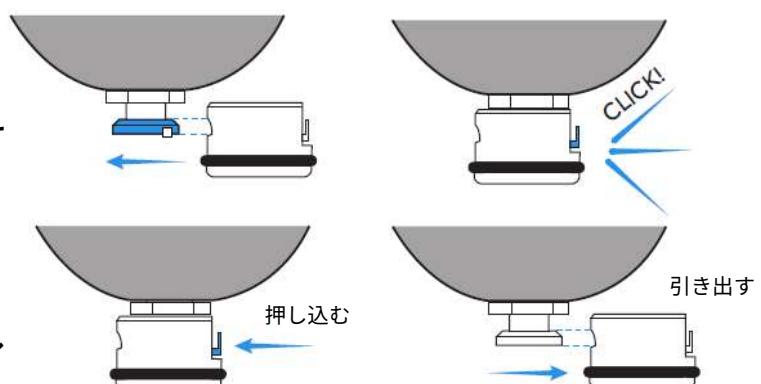
1. スナップ底の中央の穴から
レースを通す
2. 結び目スペースに折返す
3. 固め止め結びをする
4. 結び目をスペースに格納する
ようレースを引く
5. 接着剤を1滴垂らし、結び目ス
ペースをふさぐ



⑱ コネクトインサートをライナーに取付ける



⑲ コネクトスナップの取付け、取外しを複数回繰り返し確認する



㉑ システムが正しく機能するか確認する

リールが正しく機能することを納品前に3回稼働させて確認す
る

㉒ 重要

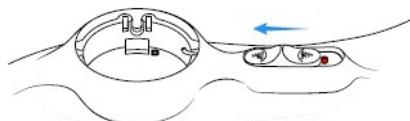
製作の最終段階として、ダイアルに"ユーザーガイド"QRコードが
記されたタグを取付ける

スライダーのワイヤー取替え方法：

この作業は、スライダーのワイヤーが短く切取られ、シフトリングが機能しない場合のみに実施する
キットに同梱されている予備のワイヤーと交換する

STEP1

スライダーを赤い印が完全に見えるようロック位置にする



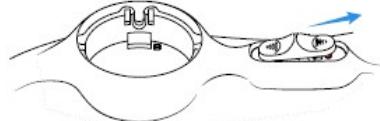
STEP2

マイナスドライバー1番を、スライダーの下、赤い印の上に位置させる



STEP3

マイナスドライバーの面に沿ってスライダーをロック解除方向に押し、スライダーを取り外す



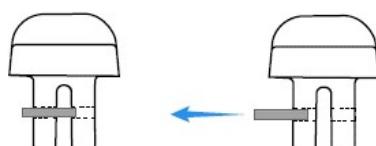
STEP4

一方からピンを押し出す



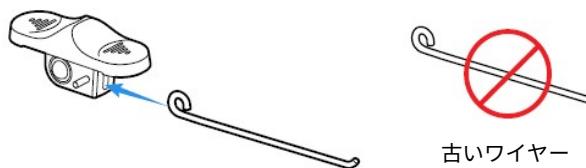
STEP5

ピンがプライヤーで挟めるほど露出したら、完全には取外さないギリギリまで引っ張る



STEP6

古いワイヤーを取り外し、予備のワイヤーを取り付ける

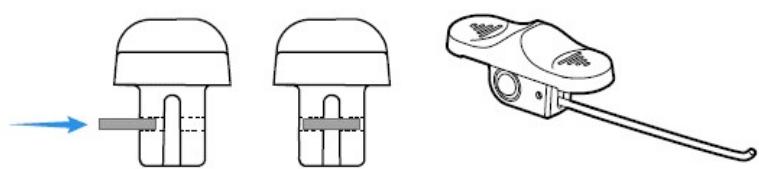


STEP7

ドライバーの平らな面でピンを押し戻し、ワイヤーを固定する

取付けたワイヤーは回転するが抜けることはない

ピンが飛び出していた場合、スライダーカラー内で引っ掛かり故障の原因となるため、ピンが飛び出でていないことを確認する



STEP8

ワイヤーをスライダーカラー内のチューブに挿入し、スライダーを取付ける

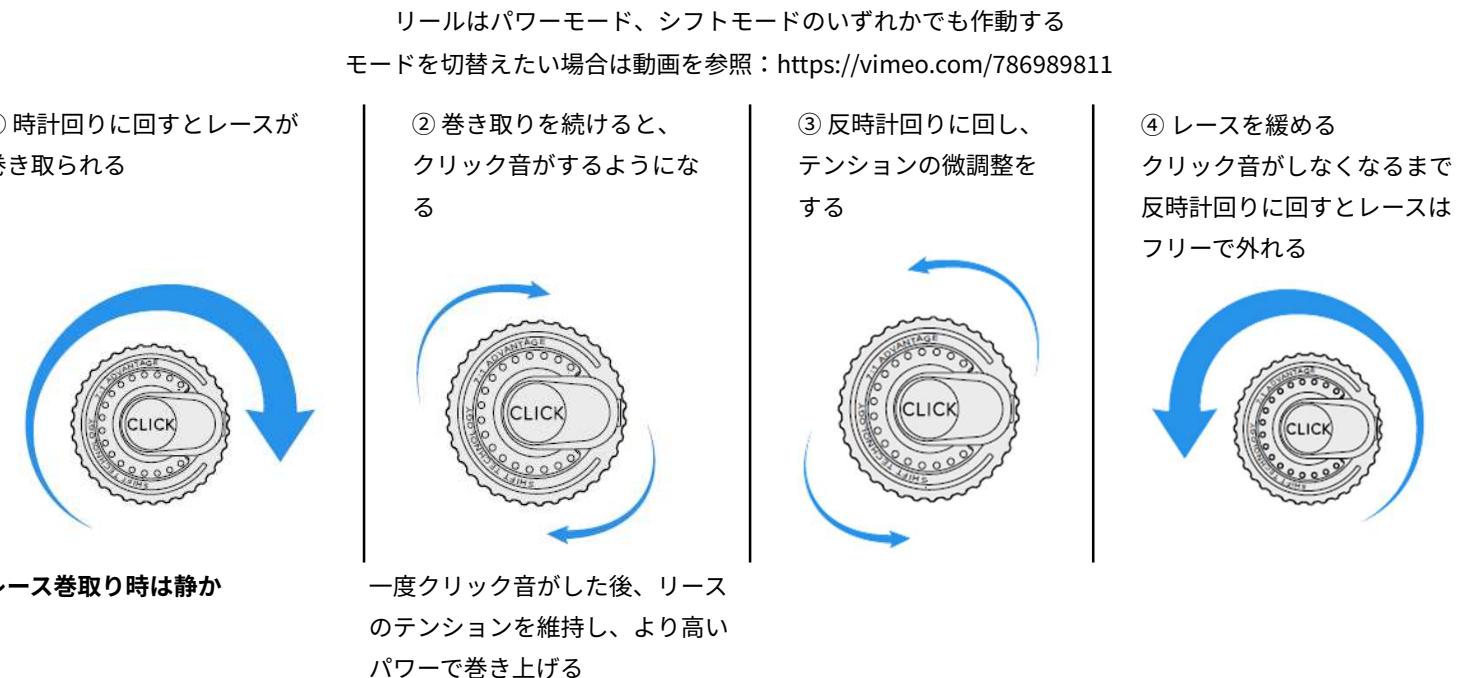
固定用のピンを紛失した場合、廃棄する古いワイヤーを利用する

古いワイヤーの端を綺麗に切取り、ピンを挿入する

ワイヤーの通り道を抜け反対側のピン穴に到達したら、挿入側の余分なピンを切取り綺麗にする

挿入側から残りのピンを押し込む

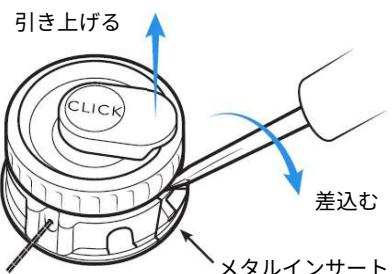
クリックリールの使い方



クリックリールの取外し方

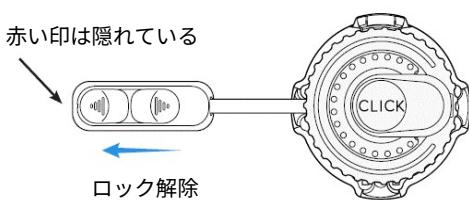
- メタルインサートの位置を確認する
- メタルインサートと本体の間に、細いマイナスドライバーを差込む
- リールをゆっくり上に押し上げる

リールの再取付け、レースの再取付けの詳細動画：
clickmedical.co/instructions



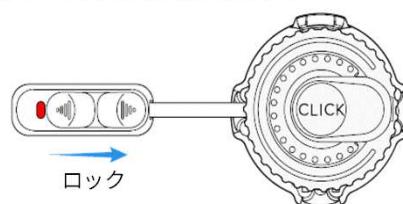
スライダーの使い方

- スライダーを押し出し、ロック解除する
- レースを完全にリリースした状態で、リールの標準的な機能を可能とする



ヒント：一度パワーモードに切替わったら、スライダーを操作し、確実にロックする。
ロックするとパワーモードで維持され、シフトモードには切替わらない。

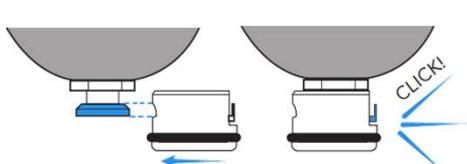
- a. 断端が固定されパワーモードに切替わるまでリールを時計回りに回す
- b. リールが完全に切替わったら、赤い印が現れるまでスライダーをリール側に押す
- c. 一度ロックすると、両方向に微調整は可能だが、レースを完全にリリースすることはできない



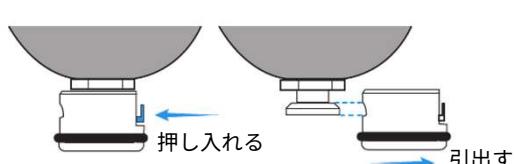
ヒント：レースにテンションがかかるとリールがパワーモードに切替わる。例えば装着する際に断端を引くことでパワーモードに切替わる。

コネクトスナップとライナーの接続方法

取付け



取外し



At delivery of device with patient present, scan *Instructions For Use* Hangtag. Please review with your patient how to use the Click Reel and to care for and maintain their RevoLock system.

Regularly inspect your RevoLock system.



Inspect lace:

- ✓ Check for wear or damage routinely
- ✓ Replace at any sign of wear
- ✓ Replace lace every 6 months



This product is waterproof and submersible. Rinse with fresh water after use in saltwater, sand, or mud.



MDSS-UK RP LIMITED, 6 Wilmslow Road
Rusholme, M14 5TP Manchester
United Kingdom



MDSS CH GmbH, Laurenzenvorstadt 61
5000 Aarau, Switzerland



MDSS GmbH, Schiffgraben 41
30175 Hannover, Germany



Click Medical, LLC, 1205 Hilltop Parkway, W101
Steamboat Springs, CO 80487, USA +1-970-670-7012